

令和2年度 東京都公立大学法人 業務実績評価結果

東京都が設立した地方独立行政法人である東京都公立大学法人（以下「法人」という。）の業務実績評価について、知事の附属機関である東京都地方独立行政法人評価委員会から知事に報告がありましたので、お知らせいたします。

1 東京都地方独立行政法人評価委員会

- 矢崎義雄氏（公益財団法人日本心臓血圧研究振興会理事長）を委員長とし、計17名の外部有識者で構成しています。法人については、大野高裕氏（早稲田大学理工学術院教授）を分科会長とする公立大学分科会で評価を実施しました。

2 評価方針と手順

- 知事が定め法人に指示した6年間の中期目標の達成に向け、法人が作成した中期計画の事業の進捗状況を確認すること、法人の業務運営の改善・向上に資することなどを評価の基本方針とし、法人から提出された業務実績等報告書、法人からのヒアリング等により評価を行いました。

3 評価結果の概要

- 評価は、「項目別評価」と「全体評価」とで実施しました。
- 項目別評価は、「教育」「研究」「社会貢献」「グローバル化」「業務運営」など令和2年度計画の計35項目について5段階で評価し、1項目を最上位の「1」と評定しました。
- 全体評価は、項目別評価の結果を踏まえつつ、中期計画達成に向けた進捗状況全体について評価し、「年度計画を順調に実施しており、着実な業務の進捗状況にある」と評価しました。

(1) 項目別評価（35項目）

評定1（年度計画を大幅に上回って実施している）・・・1項目

【東京都立産業技術高等専門学校】入学者選抜

評定2（年度計画を上回って実施している）・・・14項目

【東京都立大学】教育内容及び教育の成果、教育の実施体制、研究実施体制、社会貢献

【東京都立産業技術大学院大学】教育内容及び教育の成果、教育の実施体制、入学者選抜、社会貢献、グローバル化

【東京都立産業技術高等専門学校】教育内容及び教育の成果、学生への支援

【法人運営全般】事務の効率化・合理化

評定3（年度計画を順調に実施している）・・・20項目

評定4（年度計画を十分に実施できていない）・・・なし

評定5（業務の大幅な見直し、改善が必要である）・・・なし

(2) 全体評価

<総評>

年度計画を順調に実施しており、着実な業務の進捗状況にある。

○ 優れた点・特色ある点

【東京都立大学】

- ・コロナ禍において、オンライン授業の迅速な開始、図書の郵送貸出等により、教育研究活動の支援を充実

【東京都立産業技術大学院大学】

- ・起業・創業を担う人材を育成する新コースを開設し、初年度の授業を、オンライン等を活用して効果的に実施

【東京都立産業技術高等専門学校】

- ・女子学生向け広報を強化し、女子の合格者数・入学者数が過去最高を達成

○ 更なる充実が期待される点

【東京都立大学】

- ・研究センターにおける外部資金研究費の増加に向けた取組を強化